

☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*2023. 8. 9\*\*☆

60 歳からの人生を準備するための  
【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

## 金融商品で資産形成する基礎

発行者：牧野 F P 事務所合同会社代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*通算第 558 号\*\*\*☆

### <目次>

- ◆ 今週のテーマ
- ◆ 今週のポイント
- ◆ 編集後記
- ◆ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

\*:\*

- ◆ 今週のテーマ

## 金融商品で資産形成する基礎

\*:\*

株式とか投資信託といった金融商品を使って、  
資産形成をすることは、  
単にお金を貯めていくのではなく、  
貯まったお金にも働いていただく、  
適切な方法です。

しかし、お金を銀行に預けておくだけでは、  
お金は増えないことはわかっているけども、  
金融商品で運用するのはどうも……？  
という方もいます。

そこで今回は、  
金融商品で資産形成をする基礎について、  
お話していきます。

筆者は、この記事を読んでいただいた後で、

「株式や投資信託で、  
金融資産を増やしてもいいかな」  
と書いていただければとも思っています。

お伝えする記事の内容は次のとおりです。

- ・ 金融商品へ投資はしない理由
- ・ 投資するときの費用
- ・ リスクとリターンの考え方
- ・ お金を使わないと儲からない

---

### 金融商品へ投資はしない理由

---

株式や投資信託を利用して資産を成したくても、

その具体的な方法を、  
証券会社や関連した諸団体や協会などの、  
サイトで説明した記事を読んだり  
動画を観ても、結局よくわからない。

銀行に預金しておけば、現在は、  
お金が増えることはないけど、減りもしない。

だから、このままで「まあ、いいか」  
と思い銀行に預金している。  
という方もいます。

また、投資した資金（元本：がんぽん）が、  
運用次第では、元本より減ってしまうことも、  
投資をすることに躊躇する、  
理由でもあります。

そこで、金融資産で資産形成をする基礎として、

運用するための費用からお話します。

---

### 投資するときの費用

-----  
投資をするためには、  
投資をする資金のほかに、

たとえばA社の株式を購入して、  
収益を上げて売却するまでに、

A社に行って直接株式を購入することはできず、  
また売却もできません。  
証券会社を通して売買をします。

そのために、証券会社への売買手数料を支払います。

この金額は、証券会社によって違います。

また、購入した時の株価より、  
売却する時の株価高くなっていれば、  
その差額が収益として、  
また、配当金が出ればその金額に対して、  
それぞれ課税されます。

また、投資信託は、  
株式とは仕組みが異なりますが、

端的に言えば、  
投資信託の商品（ファンド）を購入して、  
売却するまでかかる諸費用は、  
株式の流れは同様です。

ただし、投資信託では、  
運用中や投資を止めた時も費用が必要です。  
この費用を含めて、  
また、同じファンドで、  
その取扱い費用は、取り扱う金融機関によって、  
ちがうことがあります。

なお、NISA や iDeCo を利用して運用すれば、  
税制が優遇されます。

---

## リスクとリターンの考え方

---

また、投資した元本が運用次第で、  
元本を下回るリスクを嫌う話はよく聞きます。

リスクとは、

たとえば A 社の株価が現在 500 円の時、  
株価が 520 円に値が上がったり、  
480 円に値が下がったり、  
このブレのことをいいます。

たとえば、500 円で買って 520 円になれば、  
20 円（諸費用は含めず）のリターンがあったのです。

従って、A 社の株価が、  
今後 950 円になるか 50 円になるか、  
A 社の業績見通しで、  
大幅に上下する状態であれば、

ハイリスク、ハイリターンの株式といえます。

ちなみに、銀行の預貯金は、  
ローリスク、ローリターンの商品といえます。

---

## お金を使わないと儲からない

---

このように、リスクのある商品を運用するには、  
そのリスクを容認できる資金がないと、  
運用をすることはできません。

強行すれば、  
投資ではなくばくちになります。

また、運用するためには、

そのための勉強する資金を惜しまない方が、

短期間に、また確実に、  
運用の方法が身に付くでしょう。

たとえば、ピアノの弾き方を覚えるのに、  
また、水泳の仕方を覚えるのに、  
月謝を払って教室に通うようにです。

そして体に馴染ませることが大切です。

たとえば、毎月1万円ずつ  
株式と投資信託に  
まずは1年間投資してみれば、  
その方の体で覚えることができます。

また、わからないことは、  
口座を開設している証券会社なりに、  
尋ねれば、

実際にお金を使って投資をしていますから、  
具体的な回答を求めることができます。

そして、銀行預金と  
元本保証のない金融商品との違いも  
理解できることでしょう。

かつて、銀行預金は、  
生活資金を預けておく普通預金の機能と

余裕資金を預けておく、  
定期預金などの商品がありました。

預けた資金を銀行は貸付け、  
銀行は利息を稼ぎ  
その利息の中から預けた資金に利息付く、

つまり金融の機能が成り立ってしまいました。

しかし現在は、低金利で、  
この2つの機能が混在しているのです。

このように考えてくると、

金融商品で資産形成をする基礎として、

より確実性のあるリターンを得るために、  
適切にお金を使い、  
座学だけではなく、  
手間をかけてリスクを学ぶことです。

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*

#### ◆ 今週のポイント

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*

そのしくみの根本を知らないで、

うわべだけで動いて、

一時期な収益はあっても、

資産は形成できません！

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*

#### ◆ 編集後記

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*

なにごとにも、身に付けるためには、

時間も時には費用も必要です！

それを短時間で習得する方法はある！？

<次号は、8月23日の発行予定です>

\*\*\*\*\*  
◆「人生の添乗員（R）」牧野寿和のプロフィール  
\*\*\*\*\*

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる  
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー  
創業 20 年目  
1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）  
以外は、名古屋で居住。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。  
業務で世界各地を廻っていた時、  
日本の方と他国の方々の  
お金との付き合い方の違いを感じていた。  
そんな時渡米した折に、  
初めてファイナンシャルプランナーの  
存在を知り、  
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。  
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。  
これまでに、  
延べ 1100 件以上の様々な相談に対応。

相談者へのプランニングの助言と提案を  
主な業務とし、  
相談者に、安心できる生活が送れるように、  
丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）  
協会 CFP（R）認定者
- ・ 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士  
（資産設計提案業務）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！  
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより愛知、岐阜、  
三重県、首都圏や関西にもリモートで  
お会いする機会が増えました。

「人生の添乗員（R）」は、  
他人を気にすることなく、相談者ご自身にとって  
有益な提案を心がけています。

---

◆ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和  
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

◆登録・解除は、ご自身でお願いいたします  
こちらから出来ます  
<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

◆本メルマガに関するご意見・お問い合わせは  
こちらまでお願いいたします  
E-MAIL：makino.fp@beach.ocn.ne.jp

---

牧野FP事務所合同会社  
公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

◆記事内容に関してのトラブル等について当方では  
一切責任を負いかねます  
ご自身の責任でご判断下さい



「人生の添乗員」「人生の行程表」は、  
牧野寿和の登録商標です

---